

東京大学 研究倫理推進室
研究倫理ウィーク特別企画

研究倫理 教材コンテスト

応募期間 平成27年5月12日(火)～8月17日(月)13時必着
事前説明会 東大TVで配信中。
対象 学部3・4年生、修士課程学生

研究倫理ウィークとは、学生・教職員が研究倫理についての意識向上を図るための1週間(平成27年9月1日～7日)です。

そこで、研究倫理ウィークの特別企画として、東京大学は、学生の皆さんから、学生ならではの創意にあふれる研究倫理教材を募集します。

本コンテストの目的は、学生の皆さんが倫理教材作成の過程で、教職員やすでに研究経験を積んだ上級生と、各学科の研究の現場で起こりうる不正行為(ねつ造、改ざん、盗用等)等について話し合い、教材が対象とする研究分野において、研究者たちが、どのような考え方で何に着目して、各場面で研究者として責任ある行動を選択しているのかについて学ぶことにあります。

1. 主催 東京大学 研究倫理推進室

2. 募集内容

各研究分野の特色を具体的に取り入れた研究倫理教材で、各分野の専門家でなくとも、各分野の研究倫理を楽しく学ぶことができる教材。

※参考 URL http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/events/events_z0705_00001.html



3. 事前説明会 (対象：学生・教職員)

平成27年6月4日(木)開催済み。

説明会の内容は、東大TVの学内向けサイトで配信中。

東大ライブ > 教材倫理コンテスト > 研究倫理教材コンテスト事前説明会 講演の順にアクセスしてください。

各研究分野における研究倫理を考えるにあたり必要な視点や、教材を作成する際の留意点等について説明する事前説明会を開催しました。応募希望の学生の皆さんは、該当プログラムを視聴してください。

※説明会概要 http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/events/events_z0705_00002.html



4. 応募資格

- 本学に在学している学生グループ(学部3・4年生、修士課程学生)
- グループ(3-5名/チーム)単位で応募
- 学年混成チーム可
- 1チームのメンバーは、同じ学科に所属する者で構成することが望ましいが、所属する学科が異なる学生の混成チームも可。
- 同一チーム、同一人物による応募は1回に限る(複数チームへの参加は不可)。

5. 評価基準

次の各項目を中心に、総合的に評価します。

- 特定の学科(または研究室)の研究の特色を具体的にふまえた教材であること(※)
- 各研究分野ではどのような行為が研究倫理に反する行為とみなされるのか、研究者コミュニティにおける共通認識を抽出し、教材に反映すること
- 特定の学科(または研究室)の研究に関する専門家でなくとも教材の内容が理解できるような工夫がされていること
- 教材の内容が、東京大学の科学研究における行動規範(平成18年3月17日役員会議決)をふまえ、各研究分野において遵守すべき規範を遵守したものであること

※研究の特色を具体的にふまえるにあたり、必ず、教材が対象とする研究分野の教職員や上級生からヒアリングを行い、当該研究分野の研究の特徴や、当該研究分野の研究者が大切だと考えていることは何かを把握した上で、具体的に教材の内容に反映させてください。

また、研究分野による違いを学ぶことも大切なので、学科混成チームで応募する場合も、各自が所属する学科の教職員や上級生からヒアリングを行ってください。

6. 教材の形態

審査委員に対して、教材そのもの、または教材の内容について、規定時間内にプレゼンテーション(二次選考)することができるよう準備していれば、教材の形態(媒体・表現方法・長さ・量等)は限定しません。自由に発想してください。

ただし、研究倫理教材として大学の教室内で利用できるよう工夫してください。

例) 冊子、アプリ、動画・静止画・絵画、詩・劇・楽器演奏・歌謡・舞踊その他

7. 選考

受賞企画は、学内外の研究倫理の専門家を含めて構成された選考委員会が、一次選考(書類審査)・二次選考(プレゼンテーション審査)を行います。

(1) 書類審査 (一次選考)

ア 提出方法

応募書類(様式1および2)に必要事項を記入の上、作成した教材とともに提出してくだ

さい。印刷したものをチーム単位でウ記載の提出先まで提出すると同時に、メールでも送付してください。

・様式1について

応募メンバーの氏名・所属・学年・チーム名・連絡先(電話番号・E-mail)等を記入すること。

・様式2について

応募作品について次のような内容を記載し、各欄は、応募者が適宜拡張してください。また、様式2には画像を貼付しても構いません。ただし、全体でA4 3頁以内におさめること。

(ア)教材の名称

(イ)制作意図 ①対象とした研究分野、②制作にあたって留意した点、③教材の特色

(ウ)使用方法 教材を用いた講義の方法等

(エ)教材の構造や再生環境等

作成した教材について、教材の構造(媒体の種類、材質など)や再生環境(PC、使用ソフトウェアなど)等を示す解説を記載すること

(オ)教材の概要

教材の内容について、簡潔に記載すること。

※ 応募書類(様式1および2)は本学ホームページよりダウンロードが可能です。

詳細は、下記ホームページに記載の「記入方法」を参照してください。

http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/events/events_z0705_00001.html

イ 募集期間

平成27年5月12日(火)～8月17日(月)13時【~~切~~厳守】

(※) 応募書類を受領した時点で、研究倫理コンテスト担当部署からチームの代表者宛てに、確認メールを送信します。

ウ 書類と応募作品の提出先

・応募書類(1部)と応募作品について

担当部署宛に、郵送または持参して提出してください。

・応募書類の電子ファイル

下記の宛先まで、様式1および2を PDF化した電子ファイルをメールに添付して送付してください。

本部研究推進部 (研究倫理教材コンテスト担当: あけたに 明谷)

〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 本部棟4階

TEL : 03-5841-4308、 E-mail : kenkyu-kihan@ml.adm.u-tokyo.ac.jp

(2) プレゼンテーション審査（二次選考）

書類審査合格者（一次選考採用者）には、審査委員の前で実演または各自の PC (Windows が望ましい。Mac は要相談。) を用いてプレゼンテーション(10分間)を行って頂き、審査委員による質疑応答(7分間)の後、厳正な審査を経て受賞作品を決定します。

・プレゼンテーション実施日

平成27年9月7日(月) [日時と場所：後日、一次選考採用者へ連絡]

(3) 表彰

最優秀賞 賞状及び副賞 (5万円相当 / 1名)

優秀賞 賞状及び副賞 (3万円相当 / 1名)

特別賞 賞状及び副賞 (1万円相当 / 1名)

・実施日 平成27年9月7日(月) [日時と場所：後日、一次選考採用者へ連絡]

※表彰は、総長が行います。

また、各賞の副賞は、学業支援経費として、受賞チームの構成メンバー全員に支給します(支給の詳細は、表彰当日に受賞者に通知)。

8. 審査結果の広報と表彰式

プレゼンテーション審査(二次選考)当日に受賞者を決定し、同日に表彰式を行う予定です。

受賞者及び受賞作品の内容は、本学のホームページや学内広報に掲載します。

9. お問い合わせ

研究推進部研究倫理コンテスト担当までお問い合わせください。

10. その他

・他のコンテストにすでに応募していたり、他人の作品を模倣したと判断されたりしたものは、審査対象としません。受賞後にこれらの事実が判明した場合は、受賞を取り消します。

・プレゼンテーション資料(第三者の著作権等の権利を侵害する内容は除く)は、本学ホームページで使用できるものとします。

・作品中に、他人が著作権等をもつ著作物等(例：挿入映像、文章、BGM など)が含まれる場合には、応募者の責任において、その他人の著作物等について著作権者等から応募のための複製の許可を得ることとします。人物の肖像権等についても同様とします。

・応募作品の著作権は東京大学に帰属するものとします。

・優秀な教材は、大学において学部生向けの研究倫理教材として利用することも検討します。

・応募書類の印刷画質にこだわりがある方は、応募書類の原本1部および写し9部(計10部)を、応募作品とともに提出してください。

以上

平成27年度 研究倫理教材コンテスト応募書類 応募メンバーについて (様式1)

整理番号	
受付日	

チーム名	()		
学年	(ふりがな) 氏名	所属学部/学科 ・ 学生番号	E-mail アドレス 電話番号
代表者 学部()年生 修士()年生	()		
学部()年生 修士()年生	()		
学部()年生 修士()年生	()		
学部()年生 修士()年生	()		
学部()年生 修士()年生	()		

(※)チームの代表者を冒頭に記載してください。

平成27年度 研究倫理教材コンテスト応募書類 応募作品について (様式2)

	整理番号	
	受付日	
応募者名(代表)		
ア 教材の名称		
イ 制作意図		
① 対象とした研究分野		
② 制作にあたって留意した点		
③ 教材の特色		
ウ 使用方法 (教材を用いた講義の方法等)		
エ 教材の構造や再生環境等		
オ 教材の概要		

(※)各欄は、応募者が適宜拡張して記入してください。画像を貼付しても構いません。

ただし、全体でA4 3頁以内におさめること。

平成27年度 研究倫理教材コンテスト応募書類 応募作品について (様式2) **記入例**

	整理番号	
	受付日	
応募者名(代表)	●代表者名を記入し、ふりがなを付してください。	
ア 教材の名称	●教材の内容を端的に表すタイトルにしてください。	
イ 制作意図		
① 対象とした研究分野	●化学・物理学・生物学・法学・経済学など。 例えば、化学分野の中で特に特定の分野において起こりうる問題を対象とした場合には、化学(有機化学)のように記載してください。	
② 制作にあたって留意した点	●簡潔に記載してください。	
③ 教材の特色	●簡潔に記載してください。	
ウ 使用方法 (教材を用いた講義の方法等)	●具体的に記載してください。	
エ 教材の構造や再生環境等	●作品を教材として利用する際に必要な情報を、具体的かつ簡潔に記載してください。例えば、教材の構造なら媒体の種類・材質など、再生環境なら、PC・使用ソフトウェアなど。	
オ 教材の概要	●教材の内容がわかるように記載してください。	

(※)各欄は、応募者が適宜拡張して記入してください。画像を貼付しても構いません。

ただし、全体でA4 3頁以内におさめること。

昨日は人の身
今日は我が身 



- ❁ 1教材につき、3～5名のチームを組み、チーム毎に応募すること（学年混成チーム可）。
- ❁ 1つのチームは、同じ学科に所属する学生で構成することが望ましいが、異なる学科に所属する学生の混成チームも可。
- ❁ 各自が所属する学科で現実に起こりうる不正行為（ねつ造・改ざん・盗用）等について、教材の中で具体的に表現すること。
- ❁ 完成した教材の媒体は問わない。ただし、最終選考は、審査委員に対し、教材そのもの、または教材の内容を紹介するプレゼンテーションができるよう準備すること。
- ❁ 優秀な教材は、本学の学部生向けの研究倫理教育教材として採用の可能性あり。
- ❁ 事前説明会の内容を確認すること。（講義内容は、東大TVで配信中）

応募資格

学部3・4年生、修士課程学生

応募季項・副賞

詳細は東大HP

http://www.u-tokyo.ac.jp/ja/news/events/events_z0705_00001.html

応募期間

平成27年5月12日(火)～8月17日(月)13時必着

事前説明会 (対象: 学生、
教職員)

東大TVで配信中 (アクセス : 東大ライフ > 教材倫理コンテスト

> 研究倫理教材コンテスト事前説明会 講演)

最終審査・表彰

平成27年9月7日(月)

主催 : 研究倫理推進室

コンテストに関するお問い合わせ (本部研究推進部 担当: 明谷)

Tel: 03-5841-4308 E-mail: kenkyu-kihan@ml.adm.u-tokyo.ac.jp

応募期間

平成二十七年五月十二日(火)～八月十七日(月)十三時

研究倫理 教材コンテスト

研究倫理ウィーク特別企画

東大HP



Teaching Material

最優秀賞

表彰・副賞

(学業支援経費として補助)

優秀賞

表彰・副賞

(学業支援経費として補助)

特別賞

表彰・副賞

(学業支援経費として補助)